

提出日を記入してください。

令和 年 月 日

秋田県知事

秋田県高校生等奨学給付金（家計急変）受給申請書

次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、秋田県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は秋田県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童生活支援施設（母子生活支援施設の高校生等を除く）の支弁対象者又は特別育成費

申請者は親権者（保護者）となります。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒 010-0000 秋田市山王三丁目 1-1 TEL (000) 000-0000	ふりがな あきた たろう	申請者氏名 秋田 太郎
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・高校生等本人・その他（ ）		

【対象となる高校生等について】

ふりがな	あきた こまち	生年月日	昭和 21 年 6 月 1 日
氏名	秋田 こまち		
在学する学校	学校の名称	〇〇県立〇〇高等学校 国立・公立・私立 学校の種類・課程・学科： 高等学校全日制	
	学校の所在地	〇〇都道府県 〇〇区町村 〇〇町 1-1	
	学校設置者の名称	〇〇県教育委員会	
	在学期間	令和 7 年 4 月 1 日 ~	
過去の高等学校等における在学期間	学校名 立	過去に在学した学校がある場合は、記載してください。	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □

現在在学している学校について記載してください。

ふりがな		生年月日	昭和 年 月 日
氏名			
在学する学校	学校の名称	国立・公立・私立 学校の種類・課程・学科：	同一校に2人以上のお子さんが在籍している場合に記載してください。 ※学校が異なる場合には、在学している学校を通してそれぞれ申請してください。
	学校の所在地	都道府県 市区町村	
	学校設置者の名称		
	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
過去の高等学校等における在学期間	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □

【保護者等の家計急変の状況について】（該当する□にレ印を付けてください。）

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。

①	☒	親権者（両親）2名分
②	☐	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の確認書類を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

☒	私の世帯は、認定基準日において、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。
-------------------------------------	---